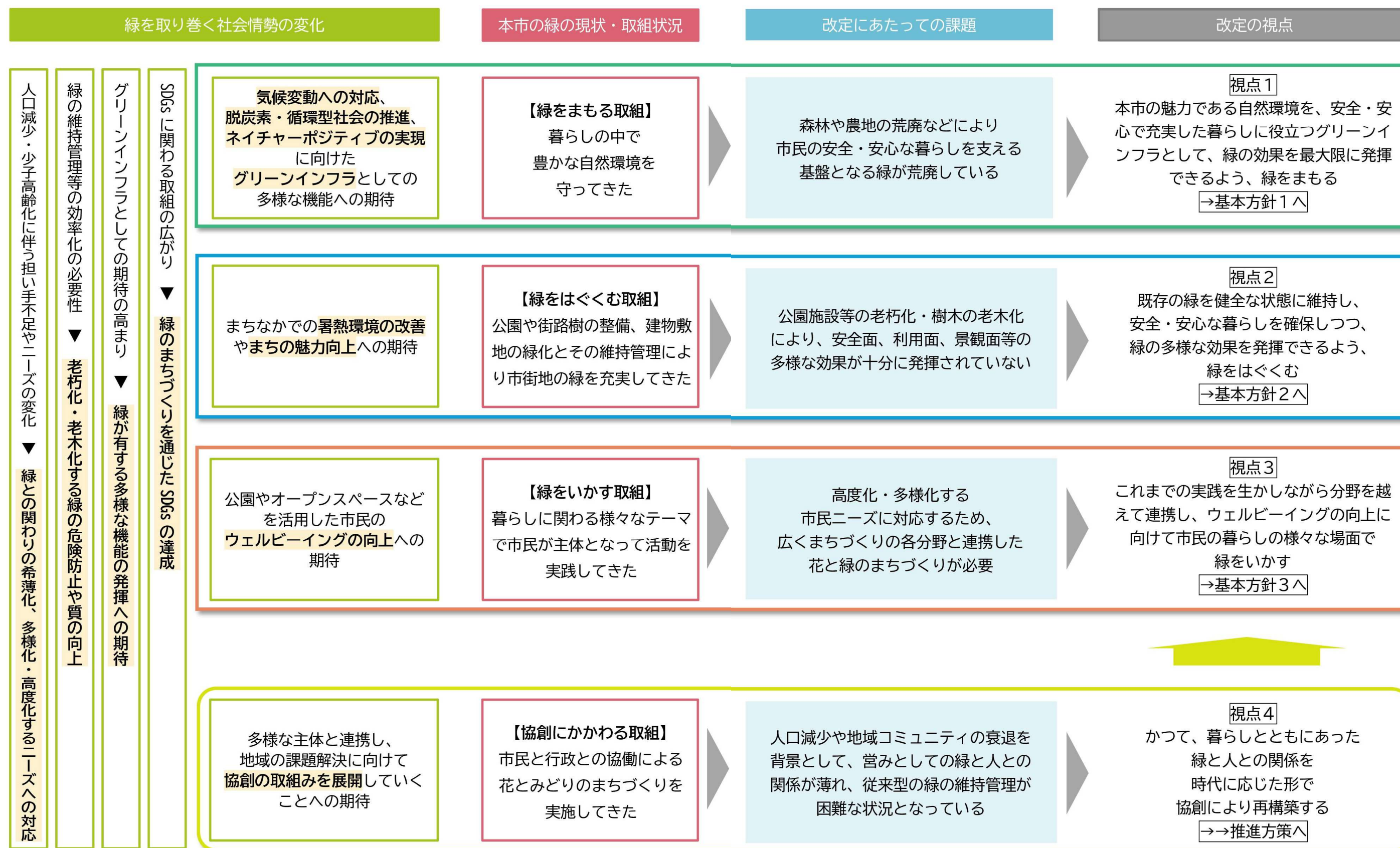
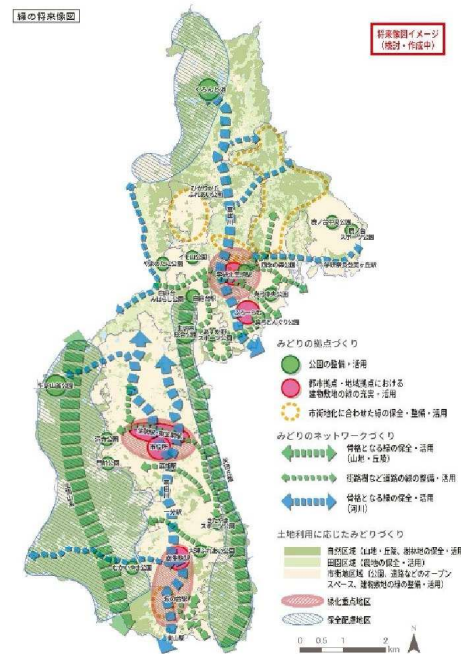


■生駒市緑の基本計画改定素案（抜粋）／改定の視点

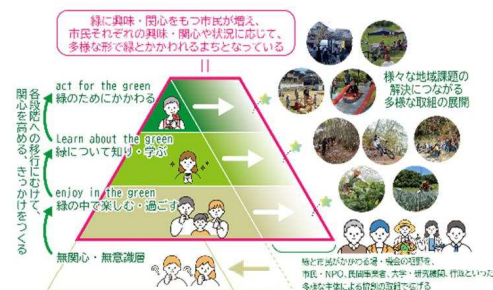


緑の将来像

■緑の将来像図



■緑と人の関わりの将来像



基本方針

基本方針1

緑をまもる

生駒市のシンボルとなる
自然環境、
身近にある自然環境を
まもる

対象となる緑

山地丘陵の森林
河川と水辺の緑
樹林地
農地・ため池

- ❖ 古くから今日に至るまで市民に親しまれ、安全・安心で、充実した暮らしを支えるグリーンインフラとしての効果を発揮できるように、緑を引き続き保全します。
- ❖ 人々の営みの中で手入れを続け、生産の場として維持されてきた緑を、時代に応じた方法で保全します。

基本方針2

緑をはぐくむ

市街地の緑を充実させ、
まちの環境を整え、
魅力・活力・風格を高める

対象となる緑

公園
道路・オープンスペースの緑
建物敷地の緑

- ❖ 地域の特性やニーズに応じて、安全・安心な暮らしを確保しつつ、地域の魅力・活力を高める公園づくりを進めます。
- ❖ まちの環境を整え、魅力・活力を高める緑の確保と維持管理を進めます。

基本方針3

緑をいかす

多様な緑をいかして、
市民の暮らしに
緑を役立てる

対象となる緑

山地丘陵の森林
河川と水辺の緑
樹林地
農地・ため池
公園
道路・オープンスペースの緑
建物敷地の緑

- ❖ 市民生活にかかわる様々な場面で緑を生かし、市民のウェルビーイングの向上を図ります。
- ❖ 緑を「楽しむ・知る」「学ぶ」「活動する」といった市民と緑との関わりの現状とニーズに応じて、人と緑が関わる機会づくりや各種支援を行います。

推進方策

協創による取組を生み出し、広げる

協創をすすめる場・機会の創出、
市民と緑がつながり、
かかわりを深めるきっかけをつくる

- ❖ 多様な主体の交流から新たな取組が生まれ、様々な地域課題の解決に繋がることを目指して、多様な主体が関わり合える機会・場、きっかけづくりに取組めます。

具体的取組

(1)生駒市のシンボルとなる自然環境をまもる

- 取組(1)－①山地・丘陵の森林の保全
- 取組(1)－②河川や水辺の緑の保全

(2)市民の暮らしの身近にある自然環境をまもる

- 取組(2)－①まちなかの樹林地の保全
- 取組(2)－②農地・ため池の保全

(1)公園をはぐくみ、まちの魅力・活力を高める

- 取組(1)－①地域の特性やニーズに応じた公園の再整備
- 取組(1)－②公園の質の向上と維持管理の効率化

(2)道路・オープンスペースの緑をはぐくみ、まちの魅力・活力を高める

- 取組(2)－①街路樹等の道路の緑を確保し、健全な状態に維持する
- 取組(2)－②オープンスペースの緑の質を高め、まちの魅力・活力を高める

(3)建物敷地の緑をはぐくみ、まちの環境を整え、風格を高める

- 取組(3)－①公共施設の緑化と緑の維持管理
- 取組(3)－②民有地の緑化と緑の維持管理

(1)緑の活用を促進し、市民生活の向上に役立てる

- 取組(1)－①山地・丘陵の森林の活用の促進
- 取組(1)－②河川や水辺環境の活用の促進
- 取組(1)－③樹林地の活用の促進
- 取組(1)－④農地・ため池の活用の促進
- 取組(1)－⑤公園の活用の促進
- 取組(1)－⑥道路・オープンスペースの活用の促進
- 取組(1)－⑦建物敷地の緑の活用の促進

(2)緑とかかわる・取組をひろげるきっかけづくり

- 取組(2)－① 緑を楽しむ、知る機会づくり
- 取組(2)－② 緑について学ぶ機会づくり
- 取組(2)－③ 緑の活動を支援する取組の推進

(1)多様な主体がかかわる協創の機会・場づくり

- 取組(1)－① (仮称)緑のリビングラボの設置・運営
- 取組(1)－② 協創による取組拠点となる環境づくり
- 取組(1)－③ 多様なかかわり方の推進

(2)多様な主体をつなげるきっかけづくり

- 取組(2)－① 多様な主体間の連携促進

(3)協創による成果の共有

- 取組(3)－① 多様な手法による対話の機会づくり
- 取組(3)－② 協創による取組評価のしくみづくり

